

ラティス、超大規模 3D データの読込・保存を劇的に高速化 新オプション利用で 3D を利用した編集作業を大幅効率化

2015 年 4 月 8 日、東京(日本)–ラティス・テクノロジー株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 鳥谷 浩志、以下、ラティス)は、超大規模 3D データの読込*1・保存を劇的に高速化した XVL Studio『大規模データリンクオプション』(以下、新オプション)を、4 月 20 日より販売開始することを発表致します。

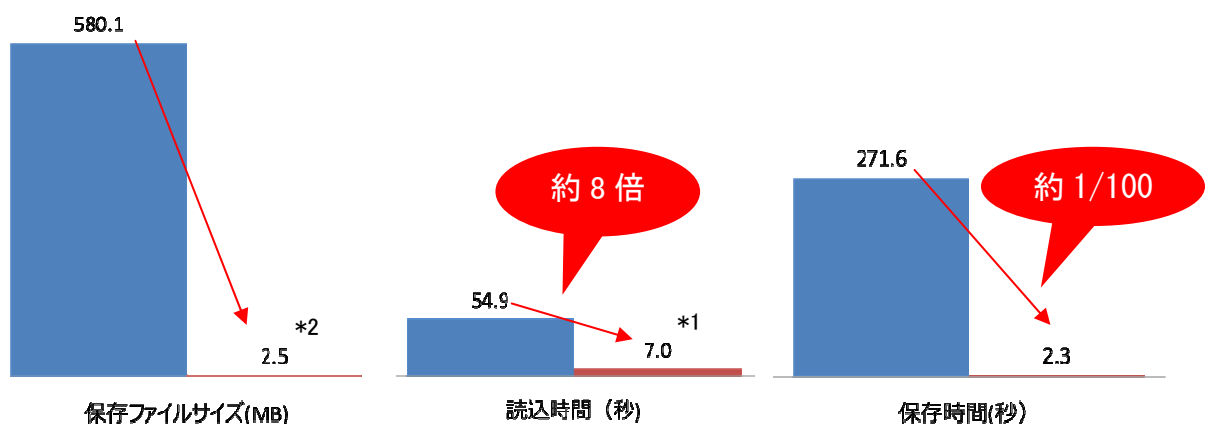
ラティスの軽量 3D データ「XVL」は、世界トップ水準の基本性能を持つことから、そのソリューションは自動車、航空機、造船や列車といった大容量 3D データを扱う製造業で幅広く導入されています。こうした産業では、3D データの規模が大きくなるため、実機の代わりにデジタルモデルで検証する DMU(Digital Mock Up)や取扱説明書用のイラスト制作時にラティスの主力製品である XVL Studio シリーズを利用してきました。

今回の新オプションを利用すれば、形状は参照するだけとなり、編集結果だけ保存するので、数百 MB の XVL(3D CAD データで数 GB に相当)でも、保存時間が最大で 100 分の 1 に、読み込み時間*1 も約 8 倍速くなり、編集作業を効率的に進めることができます。自動車のイラストを作成する場合のように、大規模データを利用した業務では、バリエーションの異なる複数モデルを読み込み、数百数千のイラストに対応した 3D の表示状態を、モデルを分解したり特定の視点設定を行うなどして、スナップショットとして記録します。こうした大量のスナップショットがあっても、データ保存の時間が短縮され、作業の待ち時間が減るなど、作業の効率性を著しく向上させることができます。

尚、新オプションは、2015 年 5 月 22 日(金)に東京都品川のココヨホールで開催される『XVL 3 次元ものづくり支援セミナー2015』(http://www.lattice.co.jp/ja/seminar/seminar_2015.html) 東京会場でラティス・テクノロジーブースにて、製品展示いたします。

【超大規模データを扱う場合の新オプションによる 3 つのメリット】

1. 圧倒的な XVL 読込、保存時間短縮による作業効率改善
2. スナップショットを大量に利用する業務を支援
3. 保存ファイルサイズの軽量化による、保管ディスク容量の削減



*1:初期読込時間

*2:編集結果のみ保存

【製品情報】

- 販売開始日 : 2015 年 4 月 20 日
- 製品正式名称 : 大規模データリンクオプション (Huge Data Link Option)
- 定価(税別) : ￥300,000/ライセンス、￥60,000/年間保守
 - * XVL Studio Standard または Pro のオプション
 - * Node/Float に対応

【用語説明】

XVL:「XVL」(eXtensible Virtual world description Language) は、XML(eXtensible Markup Language) をベースとした超軽量 3D 表現として、ラティスが提唱する表現形式です。XVL を用いることで、3D CAD など生成されたデータを数百分の 1 にまで軽量化することができます。また、メモリが少ない環境で巨大な 3D データを高速表示する技術の実装により、ネットワーク環境での 3D データ共有に最適な形式です。さらに、XVL に変換されたデータは、無償の XVL Player で閲覧が可能です(<http://www.lattice.co.jp/ja/download/xvl-player/download.html>)

現在、干渉チェック機能を搭載した DMU や 3D ビジュアル作業指示書を作成するソリューションが市場で高く評価されています。ラティスの XVL は世界中の自動車産業、航空機産業、電機産業等多くの製造業の企業で採用されています。3D データの精度と構成情報を保ちながら、軽量にデータ表現できるという特徴から、デザインレビュー、機構シミュレーション、工程設計、作業指示、部品表、イラスト作成などの用途に活用されています。製造業の大手では、3D CAD の普及により蓄積された 3D データの有効活用を目的に、XVL 製品を全社規模で導入するケースが増加し、国内外で急速に普及が進んでいます。

【会社概要】

ラティス・テクノロジー株式会社 : ラティス・テクノロジー株式会社は、ネット上での軽量 3D ソリューションを提供するために 1997 年 10 月、慶応義塾大学(当時)の千代倉弘明教授らが中心となって設立したソフトウェアベンチャー企業です。世界トップ水準の性能を持つ 3D 軽量化技術「XVL」をベースとした 3D データ活用ソリューションを提供しています。設計を検証するデジタルモックアップから設計・製造情報を伝達するためのテクニカルドキュメントまで、3D データ活用のソリューションを幅広く提供しています。

本 社: 〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-21 住友不動産飯田橋ビル 10 階
ホームページ: <http://www.lattice.co.jp>
代表取締役社長: 鳥谷 浩志
資 本 金: 7 億円
設 立: 1997 年 10 月

※XVLはラティス・テクノロジー株式会社の登録商標です。その他記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

▼当リリース記事に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

ラティス・テクノロジー株式会社 技術コンサルティング本部 マーケティング担当 福原

E-mail : casual3d@lattice.co.jp / TEL : 03-3830-0333 / FAX : 03-5805-5253